

<目指す生徒像>

- 〇 たしかな学力をもつ生徒
- 〇 豊かな心をもつ生徒



晃陽は 愉快だ 宇都宮

第7号

〜生徒が安心して力を発揮できる学校〜

学校だより 令和2年11月11日 宇都宮市立晃陽中学校長 大島 誠

すばらしかった文化祭

10月31日(土)、令和2年度文化祭が行われました。コロナ禍での開催のため、生徒同士の座席の距離を確保したり、合唱や吹奏楽の演奏をステージ下に移動したり、合唱時にはマウスシールドを装着したりと例年とは違った形での発表となりました。

開会式の体育館のステージ上に、3年生の岡峻也さんがデザインしたシンボルマーク「I LOVE」が美術部部員の制作により大きく飾られた中、実行副委員長の飯島颯汰さんの素晴らしいあいさつで、文化祭がスタートしました。開会式の後は、クラス一丸となって練習を重ねてきた「合唱コンクール」、運動部に負けないくらいに練習した「吹奏楽部」の演奏、昼食をはさんで、工夫を凝らした4つのグループの「ステージ発表」と1・2年生の「ダンス発表」がありました。閉会式では、合唱コンクールの入賞クラスの発表、実行委員長の石岡直樹さんの素晴らしいあいさつで閉会となりました。生徒たちの明るい笑顔をたくさん見ることができた素晴らしい一日になりました。



「銅賞」2年2組合唱



「銀賞」3年1組合唱



「金賞」3年2組合唱



吹奏楽部演奏



オープニング



Assembly







NHK 行プロジェクト 裕美坂 2 9

新人戦代替試合

コロナ感染症対策で中止になりました新人戦ですが、サッカー部(10月17日)と卓球部(11月7日)の代替試合が行われました。今までの練習の成果を発揮しようと、一生懸命がんばっていました。卓球部は、男女ともベスト8となり県大会出場を勝ち取りました。









自転車安全利用教室

10月20日(火)、全校生徒を対象に自転車安全利用教室が行われました。宇都宮市役所生活安心課が主催で、宇都宮ブリッツェンの中村魁斗選手と柿沼章社長も来校し、交通安全クイズやルールの遵守に関する講話、乗り方の実技など、楽しく役に立つ内容ばかりでした。また、質問タイムでは、挙手をして積極的に質問する生徒が何人もいて、講師の先生からお褒めの言葉をいただきました。この様子は、読売新聞の取材を受け、インタビューを受けた石岡直樹君のコメントが翌日の読売新聞に掲載されました。自転車は、便利でエコな交通手段です。交通ルールを守り、安全運転を心がけてください。









教育実習

宇都宮大学3年生の菅波士郎先生が、10月26日~11月9日まで、教育実習を行いました。2年2組所属で君島先生が担当教官でした。11月6日に、1年2組で理科の研究授業を行いました。落ち着いた態度で指示もはっきり板書もよくまとまっており、一生懸命に頑張ってくれました。先生として活躍するのを楽しみに待っています。







東門とトイレの改修

ホームページでも連絡させていただきましたが、東門の工事が終了し、門柱やフェンスの一部が新しくきれいになりました。工事中はご不便をおかけしました。

また、トイレの洋式化工事も着々と進んでいます。便器だけでなく、床や壁の一部も新しくなり、雰囲気が変わりそうです。 1 1 月末日からの使用再開が待ち遠しくなっています。











